

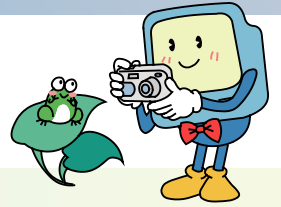


デジカメ

デジタルカメラ



撮影テクニック!!



「手ブレ」を防ぐカメラの構え方 安定した姿勢でカメラを構えよう。

とくに暗い場所では、「手ブレ」がおきやすくなるよ。



両手で
しっかりと。

わきをしっかりと
しめて、
静止させる。



中腰の場合は片ひざをつく。

足は肩はばくりに開き、
少し前後にずらす。



場面ごとにさまざまな構図の写真を撮ろう! 「引き」と「寄り」を使い分けよう。



たてももの
ふりつけい
建物や風景などの
全景がわかる構図



活動の様子が
わかる構図



人物の表情が
わかる構図

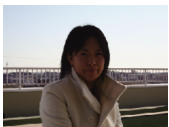
引き

寄り



「逆光」だって大丈夫! 光が差す方向を意識して、「順光」と「逆光」を撮り比べてみよう。

太陽の光の方向にカメラを向けた状態(逆光)で被写体が暗く写ってしまう時は、屋間でもストロボ(フラッシュ)を使おう! 被写体が明るく写るよ。



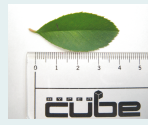
ストロボなし



ストロボを使用



接写モード(マクロモード)って何?



ふつうの撮影モードより、近くに寄って撮影することができるよ。虫や植物など、小さなものでも大きく撮影できるんだ。

- ★大きさがわかるように、定規などを置くといいよ。
- ★撮影後は、モードを元に戻すのを忘れずに。

「逆光」だからこう写す!



わざと逆光で撮影。
かげえ影絵のようにする。



逆光を利用することで、あざやかに写す。

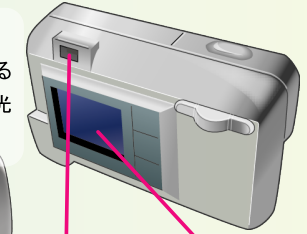
デジタルカメラ各部の名前とはたらき

シャッターボタン

シャッターボタンを押すことで、写真を撮影するよ。軽く押す(半押し)すると、ピントが合うようになっているよ。

ストロボ(フラッシュ)

暗いところを撮影する時に、瞬間的に強い光を出す装置だよ。



ファインダー 液晶ファインダー

撮影する時に、写真全体の構図を確認する装置だよ。液晶ファインダーは、撮影した写真を確認することもできるよ。

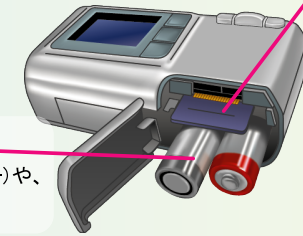
レンズ

写したい風景や被写体からの光を受け取る装置だよ。

レンズが汚れていると写真も汚れが写ってしまうので、レンズに手がふれないように気をつけよう。

電池

デジカメによって、専用の電池(バッテリー)や、乾電池が使えるものなどがあるよ。



記録メディア(メモリーカード)

撮影した写真を保存するよ。デジカメによって、コンパクトフラッシュやSD、xDなど、さまざまな種類の記録メディアがあるんだ。記録メディアの記憶容量が多いほど、撮影できる枚数が多いよ。

★撮影に出かける前に、電池、記録メディア(メモリーカード)が入っているか、確認しよう!

覚えておきたいカメラ用語

撮影…写真を撮ること。

撮影者…写真を撮る人。

被写体…写真に写される人や物。

構図…被写体や背景などの写真の画面構成。

順光…カメラの後ろから被写体に向かって光が差している状態。

逆光…被写体の後ろからカメラに向かって光が差している状態。

写真撮影の時のやくそく

- 撮影禁止の場所では写真を撮らない。
- ストロボ(フラッシュ)使用禁止の場所では、ストロボを使わない。
- 人を撮影する時は、相手に撮影の許可をもらってから撮る。
- 撮影する場所の様子を考え、シャッター音やストロボの光に気をつける。

